



カルビーグループ決算説明会

2010年4月1日～2011年3月31日

カルビー株式会社 2011.5.10



掘りだそう、自然の力。

Calbee

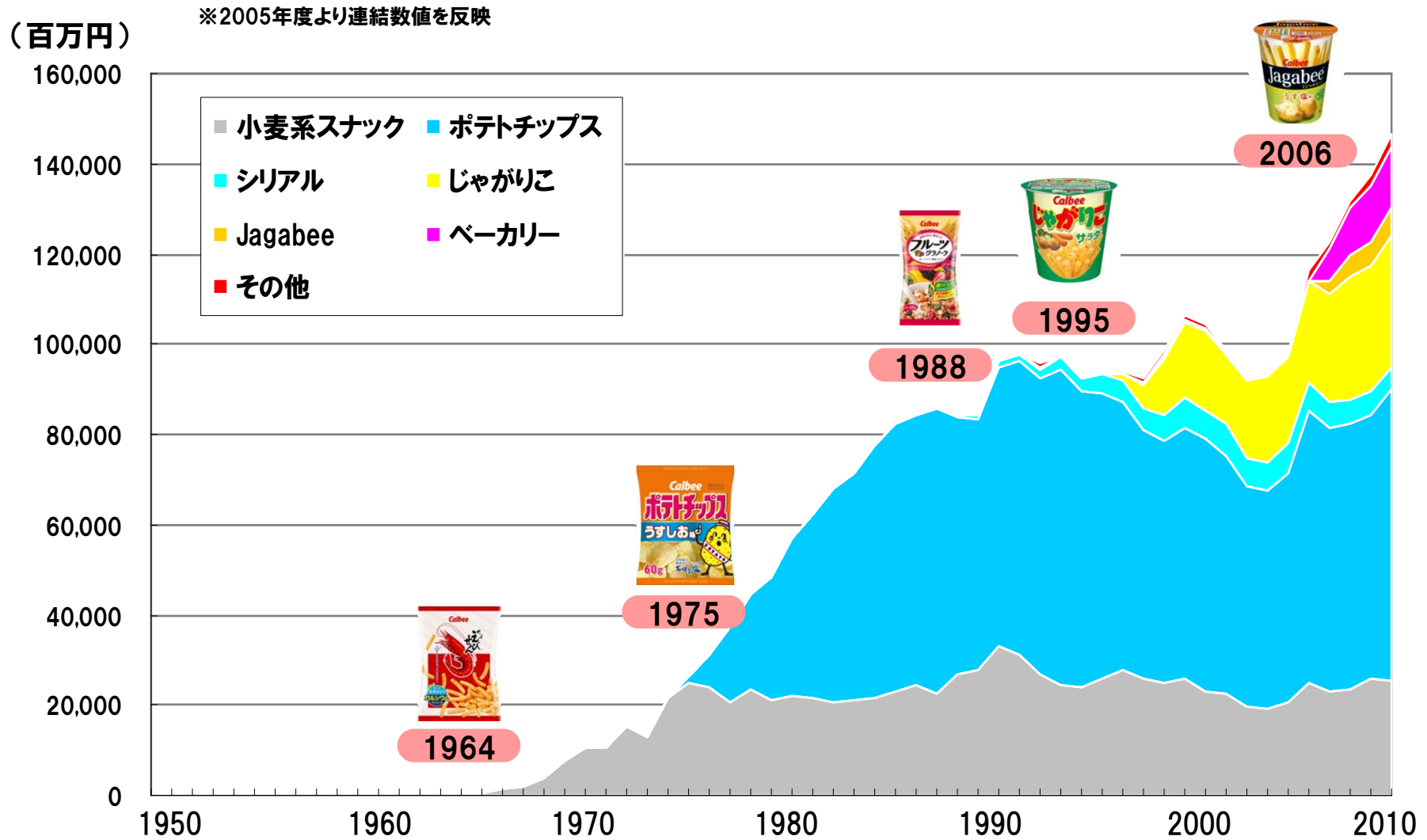
カルビーグループの強みと成長戦略

代表取締役会長兼CEO

松本 晃

10年毎の大型製品によって成長を実現

製品別売上高推移

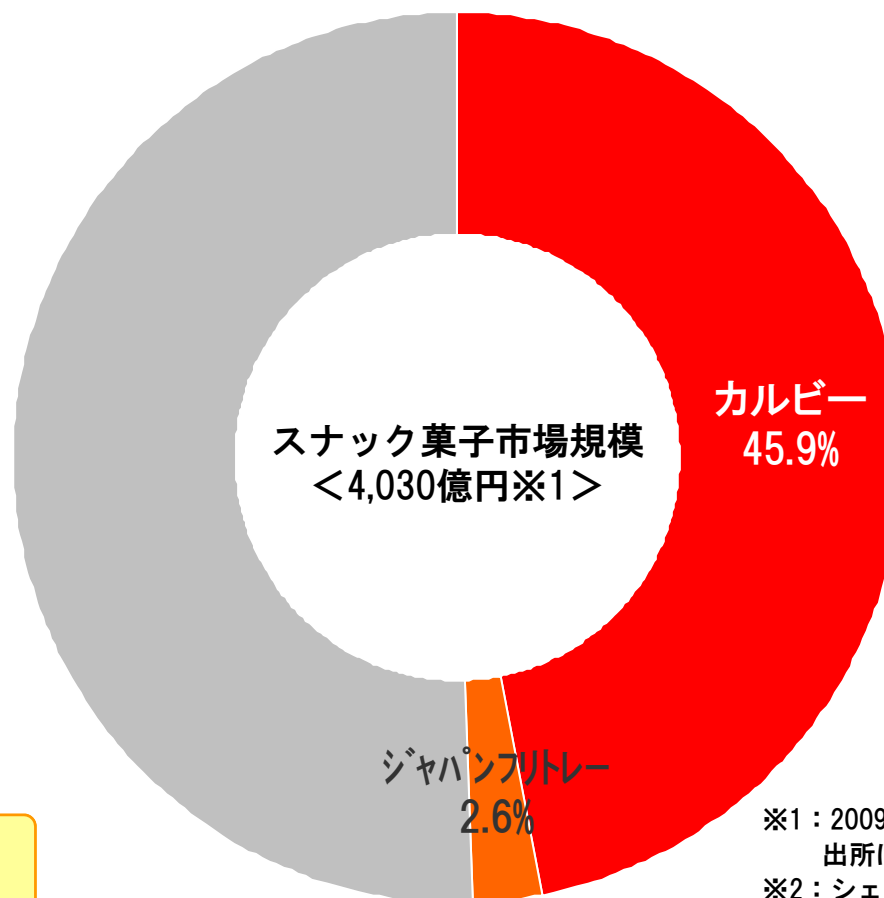


スナック菓子業界のリーディングカンパニー



カルビーグループは、スナック菓子市場において50%近いシェアを占める

■ 国内スナック菓子メーカー別シェア



菓子市場規模
<3兆2,570億円※1>

※1：2009年小売金額

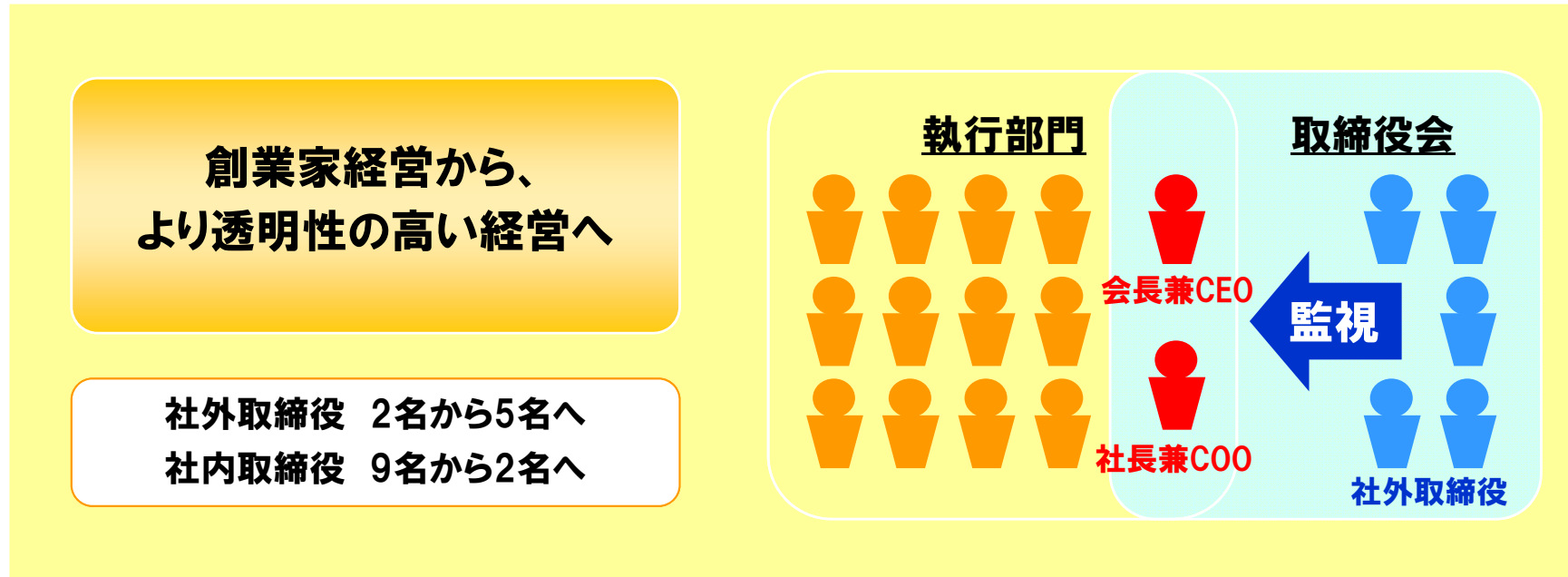
出所は全日本菓子協会

※2：シェアの出所はインテージSRI・全国全業態

ベース：販売金額

2010年4月～2011年3月

ガバナンスの変革 2009年6月



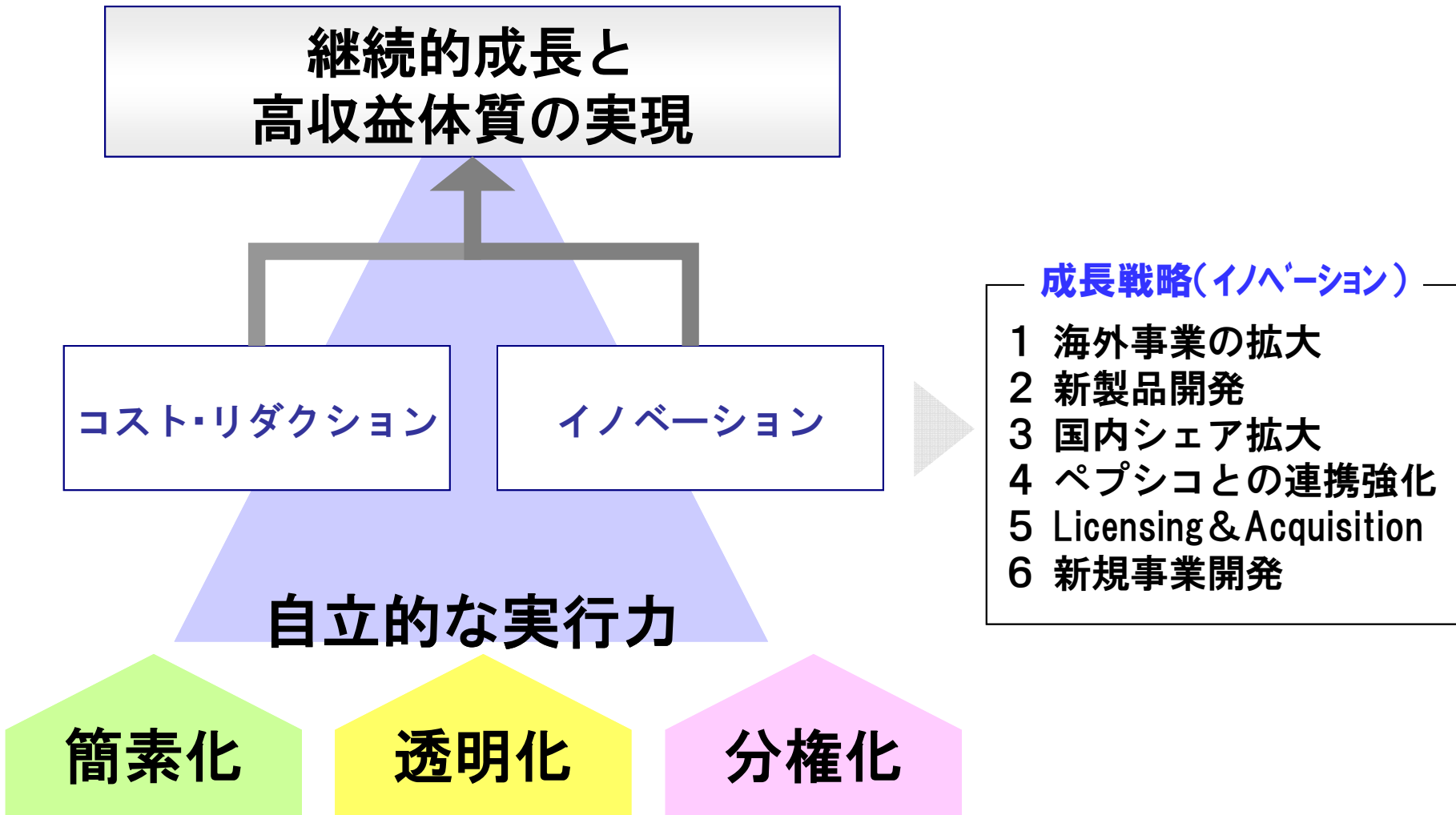
**企業体質の変革
～利益体質強化を追及～**

グローバル企業への挑戦

ペプシコとの戦略的提携 2009年7月

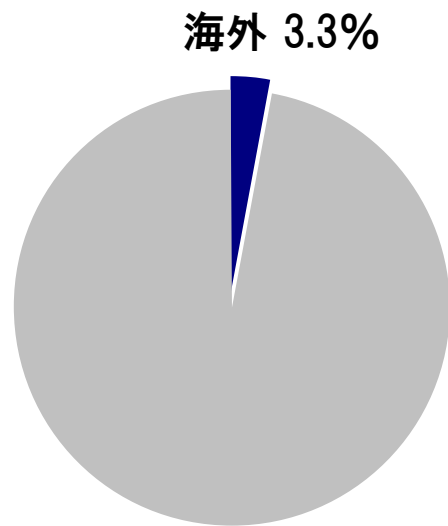


事業パートナーとして両社の経営能力を組み合わせ、シナジー効果の発揮を目指す

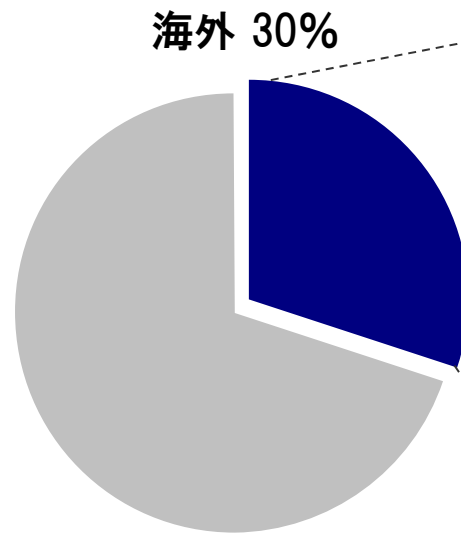


海外売上比率30%以上のグローバル企業へ

国内・海外の売上比率




2011年3月期 実績



目 標

戦略地域

中 国	
米 国	
アジア 除く中国	韓国・タイ 台湾・香港

へテ製菓とのライセンス契約をJV契約に切替 韓国市場でのカルビーブランドのポジショニングアップを図る

- 韓国はアジアにおいて日本、中国に次ぐ有望市場
- 2003年にへテ製菓とライセンス契約を締結
- へテ製菓・クラウン製菓(へテ製菓の親会社)の市場シェアは約21%
- カルビー・へテ商品の市場シェアは約5%



- へテ製菓との合弁会社設立
 - 調 印 2011年4月29日
 - 設 立 2011年6月27日(予定)
 - 出資比率 カルビー 50% へテ製菓 50%
 - カルビー よりCEOを派遣(連結子会社化予定)
- 合弁会社の目標
 - 5年以内に売上高 3,000百万円 営業利益率10%を目指す

国内シェア拡大

国内菓子メーカー売上高No. 1 ・ スナック菓子市場シェア60%以上

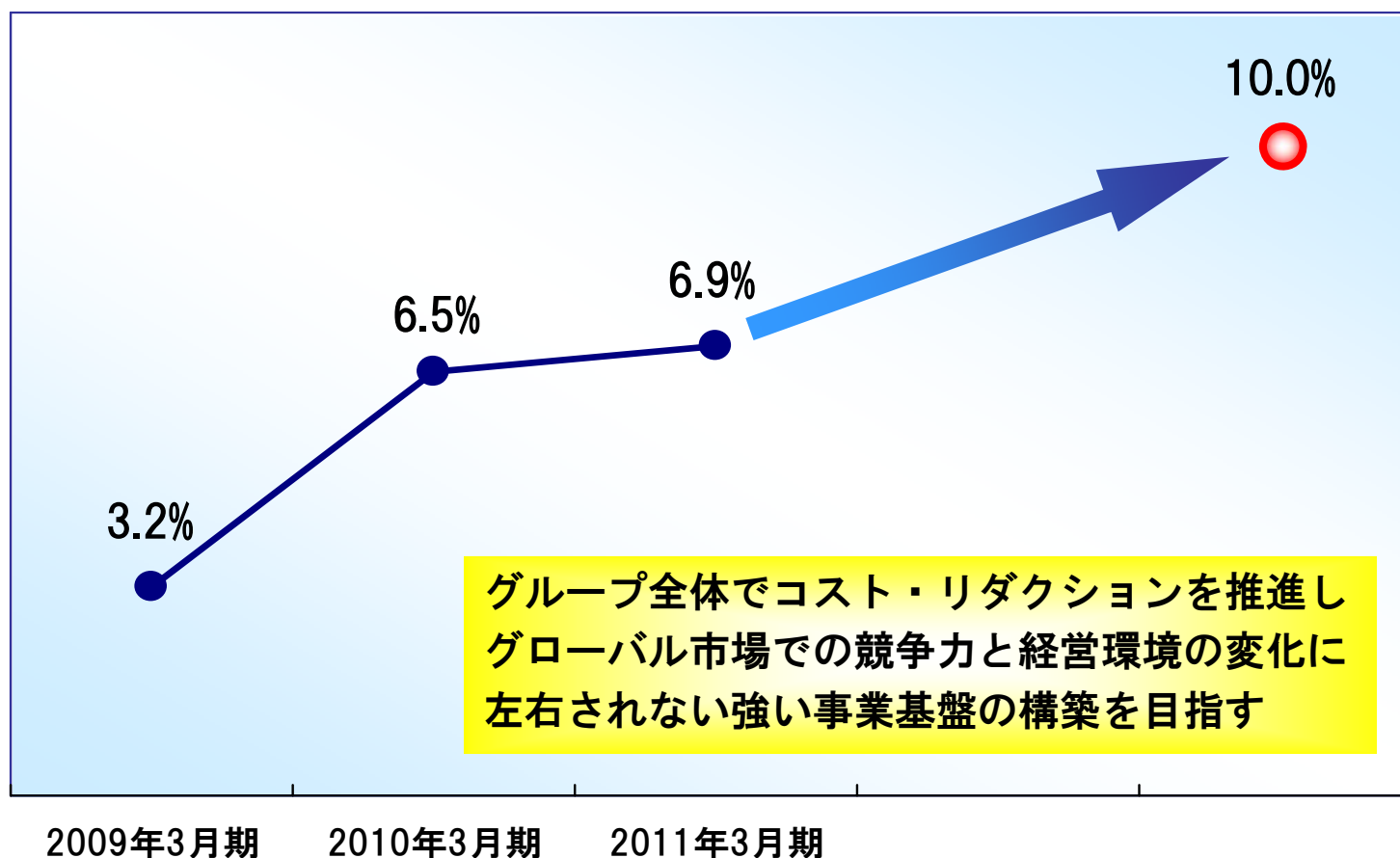
新製品開発

既存製品リニューアル

営業力強化

■ 国内菓子売上	No. 3	▶▶▶	No. 1
■ スナック菓子市場シェア	48.5%	▶▶▶	60%以上
■ ポテトチップス市場シェア	62.8%	▶▶▶	70%以上

グローバル企業並みの営業利益率を目指す



2011年3月期総括・2012年3月期事業方針

代表取締役社長兼COO

伊藤 秀二

成 果

■ 国内シェア拡大

- ・ポテトチップスのシェア拡大（前期）60.4% →（当期）62.5%
→スナック市場シェア拡大 48.5%（前期末比 2.4Pup）

出所：インテージSRI ベース：販売金額・全国全業態 前期：2009/4～2010/3 当期：2010/4～2011/3

■ コスト・リダクション

- ・売上原価率（計画）59.5% →（実績）58.2%

今後の課題

■ 東日本大震災の影響

- ・消費低迷、電力不足、原材料供給不安・価格上昇への対応

■ 海外事業の拡大

■ 新製品（Vegips、ひとくち美膳）の販売拡大

■ さらなるコスト・リダクション

2011年3月期 決算ハイライト



	2010年3月期	2011年3月期	伸び率
	百万円	百万円	%
売上高	146,452	155,529	+ 6.2
売上総利益	58,411	65,047	+11.4
販売管理費	48,878	54,329	+11.2
販売費	16,316	20,180	+23.7
物流費	10,486	11,372	+ 8.4
人件費	13,693	14,536	+ 6.2
その他	8,381	8,240	△ 1.7
営業利益	9,533	10,717	+12.4
経常利益	9,539	10,570	+10.8
特別損益	△ 1,991	△ 2,238	—
当期利益	4,017	4,253	+ 5.9

売上高

ポテト系スナック、コーン系スナックが牽引

売上総利益

コスト・リダクション
原材料価格の下落
増収による稼働率の向上

販売管理費

国内シェア拡大のため、販売促進費を積極投入（前期比+3,740百万円）

特別損益

固定資産売却益	+ 967百万円
災害損失	△ 2,162百万円
固定資産除却損	△ 494百万円
資産除去債務	△ 351百万円

■ 被害にあった生産拠点と復旧状況

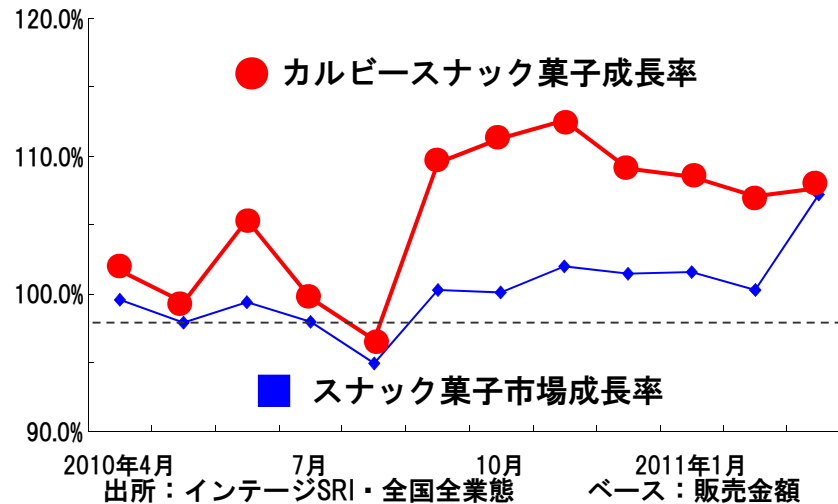
拠 点 名	新宇都宮工場	下妻工場	研究開発本部内工場	清原工場
所 在 地	栃木県	茨城県	栃木県	栃木県
生 産 品 目	ポテトチップス Jagabee 小麦系スナック	じゃがりこ	Vegips等の新製品	かっぱえびせん シリアル食品
被 害 内 容	建屋、ラインの一部	ラインの一部	建屋、ラインの一部	建屋、ラインの一部
復 旧 状 況	小麦系スナック生地 ラインを除き 復旧済み (4月27日～)	復旧済み (3月22日～)	復旧済み (4月19日～)	復旧済み (4月13日～)
損 失 額	563百万円	18百万円	647百万円	296百万円

※ 生産停止中は他地区の工場より代替供給

その他（製品廃棄、災害支援金等） 636百万円

2011年3月期 増収要因

市場全体の伸びを大きく上回って成長



増収要因 製品別 百万円

製品別	増収要因 (百万円)
売上高	+ 9,076
ポテトチップス	+ 3,995
Jagabee	+ 2,566
ポテト系スナック計	+ 6,645
コーン系スナック	+ 2,673
ベーカリー・シリアル食品	+ 410
その他	△ 652

ポテト系スナック

ポテトチップス

- ・『のりしお』リニューアル
 - ・辛味系新製品 2品投入
 - ・厚切りブランド活性化
- 通年展開と季節限定製品発売



Jagabee

- ・販売チャネルの拡大
- ・バターしょうゆ発売



コーン系スナック

- ・ジャパンフリトレー(株)の子会社化の効果が12ヶ月寄与(前期は9ヶ月)

その他食品

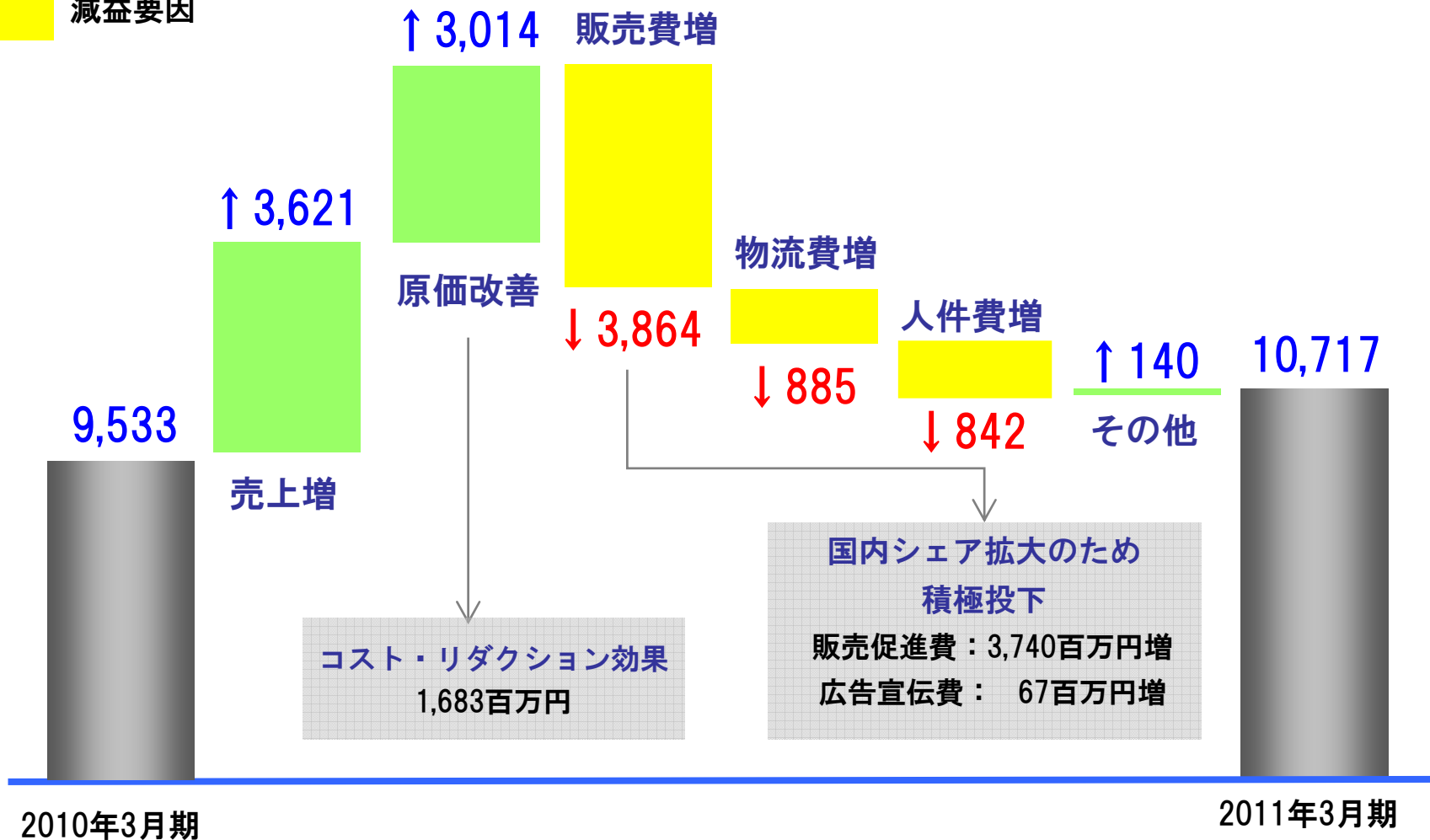
- ・フルグラ好調



2011年3月期 営業利益の増減分析

百万円

- 増益要因
- 減益要因



2012年3月期 通期見通しハイライト



	2011年3月期 実績	2012年3月期 見通し	伸び率
	百万円	百万円	%
売上高	155,529	160,000	+ 2.9
売上総利益	65,047	65,600	+ 0.9
販売管理費	54,329	54,600	+ 0.5
販売費	20,180	20,000	△ 0.9
物流費	11,372	11,700	+ 2.9
人件費	14,536	14,900	+ 2.5
その他	8,240	8,000	△ 2.9
営業利益	10,717	11,000	+ 2.6
経常利益	10,570	11,000	+ 4.1
特別損益	△ 2,238	—	—
当期利益	4,253	6,000	+41.1

計画の前提

東日本大震災の影響については、現時点で把握できているもののみ、織り込んで策定

売上高

ポテト系スナック及び新製品の販売強化

売上総利益

コスト・リダクションの推進と稼働率の向上を図るが、原材料価格の上昇が見込まれるため、利益率は0.8ポイントダウンを見込む

販売管理費

コストリダクションの推進
販売費は前年水準を維持

2012年3月期 増収要因

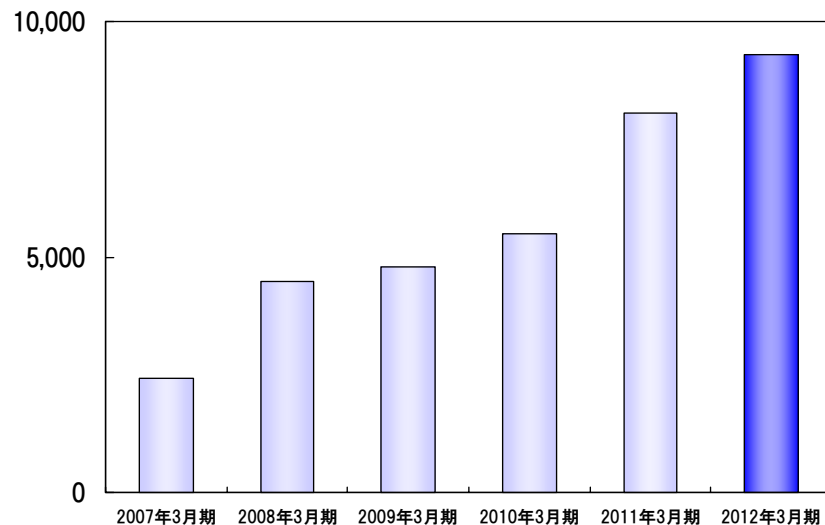
■ 増収要因

百万円

売上高	+	4,470
ポテトチップス	+	1,066
Jagabee	+	1,232
ポテト系スナック計	+	2,168
海外	+	1,192
新製品・その他	+	1,110

■ Jagabee売上推移

百万円



■ ポテト系スナック

ポテトチップス

- ・厚切りブランド活性化
- ・堅あげ 新フレーバー投入



Jagabee

- ・マーケティング強化
TVCF展開、サンプリングの実施
- ・ソルト&ペッパー発売



■ 新製品

- ・Vegips
- ・ひとくち美膳



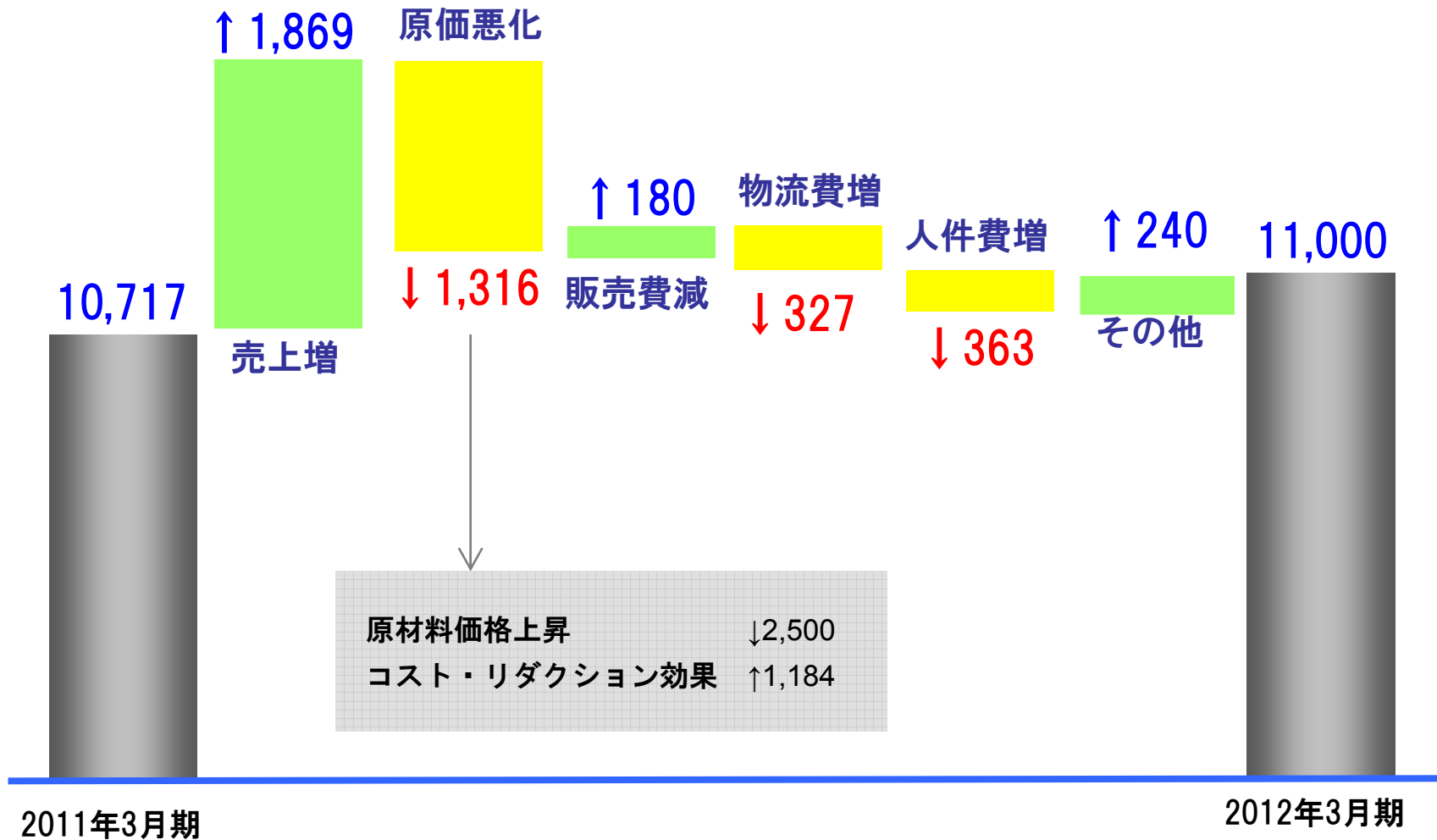
■ 海外

- ・韓国及びタイでの新展開

2012年3月期 営業利益の増減分析

- 増益要因
- 減益要因

百万円



掘りだそう、自然の力。

Calbee